



# 西条



2006年6月号  
No. 351

SAIJO LIONS CLUB

## Topics

最終例会 ～3度目の100%出席達成～



最終例会にて第45代会長より次期会長へキーの受け渡し

### 2005～2006 年度

国際会長プログラム 「飛躍への情熱 (PASSION to EXCEL)」  
336A 地区ガバナーズスローガン 「ライオンよ 誇りを持って ウィ・サーブ」  
クラブ会長スローガン 「手をあわす 感謝の心で ウィ・サーブ」

この1年のウィサーブに感謝して

# 『今年のありがとうを来年のありがとうへ』

第45代会長 十亀興美

「手をあわず感謝の心でウィサーブ」をスローガンに、映えある第45代の会長を拝命してこの1年間、数々の感動を戴いてその責務を終えることができました事、先ずもって心より感謝申し上げます。特に本年は、結成45周年の記念すべき年にあたり、実行委員会を組織して記念事業の中核に視力ファースト(CSF)モデルクラブとして、一方では青少年健全育成は「家族の絆」と、当クラブメンバーはもとより、市民の皆様のふれあいと心からの御協力を戴き、更には献血運動の成果、会報誌の刷新、青少年育成活動の実践等、各委員会が夫々連携して鋭意力を尽くして見事な結束力をもって奉祝大会に臨み、アラモアナLCのメンバー等をお迎えしてのYE・国際交流等、筆舌に尽し難い西条LCの伝統が蘇ったような集約し、充実した1年であったと感謝いたしております。

そうしたメンバー各位のウィサーブへの情熱が、西原 透ガバナーの例会訪問日に100%純出席の達成を含む、本年度3度の100%例会が実現し、最終例会には、「プラスワン」新会員入会を戴き、この1年の見事な締め括りとなりました。

執行部のメンバーに恵まれ、何事もさらりとやってのける我がクラブのメンバーの底力に感動いたしました。

記念テーマ「今日のありがとうを、明日のありがとうへ」を「今年の感動とありがとうを、来年の感動とありがとうへ」と念願し、加藤誠也新会長のもと50周年へ向け、新たなる会員一丸のウィサーブをもって前進されんことをご期待申し上げ、心からの感謝をもって御礼のご挨拶といたします。 合掌



## 「 最終例会を終えて 」

幹事 安藤憲正

新旧交代の儀式に、新会員入会式と過密スケジュールで最終例会が終わった。

1年間を振り返ってみると、これだけ内容の濃い事業を行えたのは、計画段階から始まり、もろもろの問題点やハプニングを乗り越え、実行する各委員会の力のすごさだったと感じている。

その原動力は「皆が良く集まり、とことん話し合う」事だと、頭の下がる思いである。

私も委員会の後を必死で追いかけて、1年が終わった。執行部の皆様はじめ温かく見守って下さった会員の皆様に感謝している。





# 最終例会アルバム

## 例会100%出席賞（順不同）

- |          |          |         |
|----------|----------|---------|
| L. 明比紳一郎 | L. 加藤 茂  | L. 加藤誠也 |
| L. 塩崎己年夫 | L. 曾我 健  | L. 高木和幸 |
| L. 西原 功  | L. 仁後真貴雄 | L. 野田明利 |
| L. 花山志郎  | L. 原 育雄  | L. 日吉洋二 |
| L. 吉峯秀則  | 以上、13名   |         |



## 10年間連続100%例会出席賞

- L. 塩崎己年夫



## ツイスター協力賞（5名）

- L. 神野顕彰  
L. 花山志郎  
L. 内田 伸  
L. 高木和幸  
L. 吉峯秀則



## MJF賞（6名）

- |          |          |
|----------|----------|
| L. 今岡徳次郎 | L. 佐々木秀夫 |
| L. 加藤 茂  | L. 神野顕彰  |
| L. 花山志郎  | L. 十亀興美  |



## 俳句優秀賞（4名）

- L. 加藤 茂  
L. 越智英明  
L. 藤田公道  
L. 内田 伸



〜今月の秀句〜  
夕立や 土のほひし 露地駆ける  
あじさいの 道を登りて 雲の峰

英明 英明



皆様のご協力に感謝・感謝！  
1年間ありがとう  
ございました。  
第45期 執行部一同



## 45周年記念事業の御礼

45周年記念大会委員長  
加藤 茂



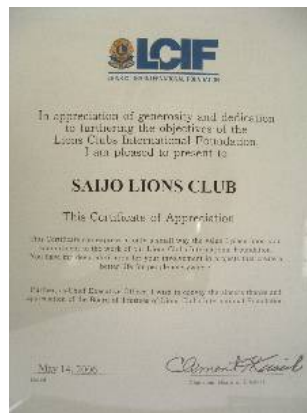
十亀興美会長から「45周年の大会委員長を頼みます」と言われて深く考えもせず「いいですよ」と答えたのがついこの間のように思われる。

第1回の打合会の時だったかに、記念事業をどうするかという議題が出て、「せっかく会長がCSFのモデルクラブの申請をしているのだからこの目標である3年間に1人当たり500ドルの割合の献金を1年内、それも記念式典に間に合わせて式典内で贈呈式をしたらどうか」と提案してそれが採用になったと思う（はや記憶があいまいになっている）。

CSFを記念式典までに完遂とプチ上げたが内心はムリではないか、不足分は大会委員長がかぶらなければなるまいとハラを括っていた。

しかし始まってみると花山実行委員長や寺尾事業委員長が様々なアイデアを出してくれて産業祭や5日市での街頭募金、小学生野球大会でのカレー昼食販売、チャリティーバザー、講演会のチケット販売、更には人の集まる所には常に募金箱を持参して募金して回る「募金の鬼」のような会員もいて、おかげで募金も続々集まり、更には長老会員や会長経験者にMJFもお願いして快く応じて頂き、式典には十分間に合い、記念式典の中でその贈呈式をして、他クラブから賞賛されて式典に花を添えることができた。

その他に式典に合わせてふれあい講座を実施してもらった市民講座委員会、アラモアナライオンズクラブのお客者を接待し、歓迎会や前夜祭を盛り上げてくれた国際協調委員会、典雅でスマートな式典や豪華な祝宴を準備してくれた式典委員会、祝宴委員会、裏方として繁雑な事務全般を処理してくれた総務委員会、立派な記念誌を作成してくれたPR記録委員会、事務全般を処理してくれた益田さん等多くの方々の協力を得て45周年の諸行事を滞りなく終えることができました。更めて皆さんの実行力に敬意を表し、ご尽力に対して心からお礼を申し上げます。



**CSF II モデルクラブ達成**

2006年5月14日







## 6月第2例会で新会員 2名 が入会しました！

この度、西条ライオンズクラブに入会させていただきました真鍋でございます。「知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」ことがライオンズの誓いであると教えて戴きました。いままで社会奉仕活動とは全く縁の無かった私ですが、ライオンズとしての自覚と認識を徐々に高めていくよう努力したいと思えます。



L. 真鍋信行

趣味は、皆様に自慢できるものではありませんが、ゴルフと囲碁を少々やります。ゴルフは90前後、囲碁は初段程度です。休日は、運動不足解消とストレス解消のため、十数年前からウォーキングに励んでいます。1日に1時間半から2時間、距離にして8キロから10キロ程度歩きますが、最近は少々マンネリ気味です。将来は、妻と二人で四国八十八ヶ所歩き遍路の旅をするのが夢です。一日も早くクラブの雰囲気になれ、皆様にご迷惑をおかけしないよう頑張りたいと思えます。

ご指導をよろしくお願い致します。



西条ライオンズクラブ結成45周年の記念の年に、入会させていただきました誠に有難うございます。誇り高き、西条ライオンズクラブの一員として、地域社会に貢献できるように、がんばって行きたいと思えます。

一年前に西条市に会社を移転しました。自宅は東温市にあり、毎日通勤しています。西条市の事は、まだまだわからないので、ご迷惑をお掛けすると思えますが、ご指導よろしくお願い致します。



L. 土居恵三

私は車が好きで、学校を卒業すると、群馬県の富士重工（スバル）に入社しました。車体設計を担当していた関係で、車の機構には大変興味があります。富士重工に勤務していた時は、スバル車しか乗れなかったのですが、退社を期に、トヨタ、三菱、ホンダと乗り継ぎ、車体性能を体感しています。いつか自分で車を作るのが夢です。

写真は、現在乗っている車の納車時に撮ったものです。

他の趣味は、群馬県で始めたスキーと、最近夢中になり始めたゴルフです。

今後ともよろしく申し上げます。





光陰矢の如し、あっという間の一年間でした。西条 LC 入会以来 YE・国際協調委員会の所属がほとんどの上に、YE 受入派遣に関しては、子供の頃より経験があり、日程や準備の手順に関しては予備知識が役立ち、それ程困ること無く活動を行うことが出来ました。それよりも、出席義務のある会議の多さには、当初啞然と致しました。旧態依然とした組織活動の在り方に首を捻らざるを得ない思いをしました。ライオンズクラブ活動の将来を考えると、もう少し効率的な組織運営を考えないと、次代を担うメンバーのライオンズ離れが加速するであろうと思われます。

疑問を抱きながらも、根が単純なのか、仕様が無いと腹を固めたら気が楽になり、折角会議に出席しているのであるから、参加された各クラブの役員さんの発言から何かを汲み取ろうと姿勢を改めました。各クラブ、会員維持・増強・資質保持には頭を痛めている現状がつぶさに聞きとることが出来、又ユニークな活動内容や根強いボランティア継続事業など智恵を絞った活動が展開されていることが解り、今後の自らの活動に役に立つ点も多く、無駄ではなかったと感じました。

最も強く感じた点は、例会出席率の高いクラブは、組織のまとまりが良く、事業内容の評価はともかく、ライオンズクラブ活動の底支えであることを痛感致しました。我がクラブは、この点すばらしいクラブだと自負することが出来たと共に、この状況を維持しながら運営がなされて行くことを期待しております。

私にとっては、例会出席が義務であるという本当の内容を理解出来て意義ある一年となりました。素晴らしい仲間と、クラブ活動が継続出来る幸せを感じながら、感謝の思いを込めて、筆を置きます。追伸、地区役員は6月で終了しますが、YE 国際協調委員は、受入派遣・サマーキャンプのお手伝いがあり、終了まで誠心誠意努めさせていただきます。

【編集後記】

いよいよ今期最後の会報誌の発刊となりました、皆様のご協力に感謝いたします。45周年の記念誌の編集と多忙ではありましたが、節目の年に担当できましたことを幸せに存じます。特にスタッフの皆様のご努力に御礼申し上げます。

瀬川

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z

西条ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027

西条市朔日市 779-8

西条商工会館 3F

TEL (0897) 56-3980

FAX (0897) 56-9251

E-mail [saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp](mailto:saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp)

http: //www6.ocn.ne.jp/~saijo-lc/

発行者 会長 十亀興美

幹事 安藤憲正

PR・広報委員長 瀬川大秀

編集委員 日吉洋二・内田 伸

越智英明・杉原善行・寺尾信司

例会日 第1・第3火曜日

例会場 黒猫レストラン

印刷 西条ライオンズクラブ事務局